

各校へのお願い

1 試合開始1時間前には選手集合を完了してください。

- (1) 各校で健康管理票を記載し提出（出場選手分を提出）
- (2) 試合開始40分前までに、前半（1回～4回）・後半（5回～）のメンバー表を提出
※健康管理票、メンバー表は本部席に常備しています。

提出が遅れると試合開始も遅れます。
各校、速やかな提出にご協力ください。

2 第1試合開始30分前までに運営協力員は集合してください。

- (1) 各校2名程度で、当日試合がある高校OB会が対象です。
- (2) 運営協力員は大会 STAFF の緑色ビブス着用してもらいます。
業務 ① 審判員への給水、試合時間計測
② 球場外へ出た試合球の回収等の試合球管理
※球場内のファウルボールは、試合校が対応。
③ その他円滑な試合進行に関する事
- (3) 午前、午後で交代することも可です。

通常の野球大会と違い、大会役員や係員がいる大会ではありません。
スムーズな進行に参加者皆様のご協力が必要です。

3 雨天時の対応について

雨天中止は午前7時に決定します（小雨は決行です）。
各校は(株)ボールパーク・藤田まで確認してください。
電話090-8905-4311

4 飲食、喫煙は所定の位置で行い、ゴミの持ち帰りをお願いいたします。

言うまでもありませんが、球場を使用した野球人としてのマナーです。

試合規則について、毎年間違いがある例

1 投手の起用について

～投手起用は27歳以上で最大2イニングまでですが～

30歳の選手が4回から登板した。
まだ1イニングしか投げていないので、5回も引き続き登板した。



5回以降は、35歳以上の選手しか出場できません。
したがって、規定の2イニングに達していなくても5回以降は35歳以上の選手へ交代になります。

2 打順について

～5回は1番打者から再開～

4回の攻撃は7番打者で終了した。
5回の攻撃で次の8番打者が打席に入った。



5回からは35歳以上の新たなメンバーでイニングに入ります。
打順も1番から再開となります。
※5回もしくは試合時間が40分経過した次の回から35歳以上です。

3 年齢の基準日について

～誕生日が来たとしても～

①先月の誕生日で27歳になったので、投手登板した。
②今月の誕生日で35歳になったので、5回から出場した。



4月1日が基準日となります。
①4月1日は26歳でしたので登板できません。
②4月1日は34歳でしたので5回以降は出場できません。

大会事務局もしくは対戦校から年齢間違いを指摘された場合は、出場したイニングに関係なく没収試合となり敗退になります。

選手起用時は十分注意し、選手個人から年齢確認の上で出場させてください。

監 「今年でなんぼなる？」

A 「今年、35歳なるす！」 → 34歳以下選手

B 「まもなく36歳なるす！」 → 35歳以上選手

◎選手起用時にこのやり取りがあれば間違いは起こりません。

4 暗黙のルールについて

～円滑な試合進行のため～

- ① 走者が盗塁をした。
- ② 捕手がパスボールしたため1塁走者が3塁まで進塁した。



- ① 盗塁は禁止です。(牽制球を投げるのは可です。)
- ② パスボール(ワイルドピッチ)は最大1個の進塁となります。上記行為があった場合は走者を戻してカウント継続で再開します。

5 試合時間の規則

- ① 6回表開始時に試合開始80分が経過した。
先攻のA高校が3点リードしている。
- ② 6回表開始時に試合開始80分が経過した。
後攻のB高校が2点リードしている。

- ① 6回裏の後攻B高校の攻撃終了で試合終了です。
- ② 6回表の先攻A高校の攻撃終了で試合終了です。

各種寄付金のお願い

- 1 マスターズ甲子園秋田県予選兼交流戦参加校の母校が第105回夏の全国高校野球選手権大会に出場を果たした場合は、各校5,000円の寄付をお願いいたします。
(株) ボールパーク秋田への口座振込もしくは本部席へご持参ください。
- 2 マスターズ甲子園秋田県予選兼交流戦で優勝したOB会には、第20回マスターズ甲子園出場支援金として、各校20,000円の寄付をお願いいたします。
(株) ボールパーク秋田への口座振込もしくは本部席へご持参ください。

なお、北海道・東北ブロック大会枠で秋田商業OB会が出場を果たした場合は、各校からの20,000円の寄付額を、秋田県枠10,000円、ブロック枠10,000円とそれぞれに分けて贈呈とします。

※甲子園出場が秋田県枠のみ1校であれば(出場14校)

13校×20,000円=260,000円贈呈/1校

甲子園出場が秋田県枠・ブロック枠の2校であれば(出場13校)

12校×20,000円÷2=120,000円贈呈/1校

寄付金においては参加料を含め多大な出費をお掛けしますが、マスターズ甲子園理念に各高校OB会活動の促進と発展、さらには高校野球のOB選手間の相互の交流と親睦を図るとともに、現役高校球児の支援も行うことを目的としていることから、ご理解とご協力をお願い申し上げます。